

H S K

# あすなる

あすなる会会報第56号

昭和48年1月13日  
第3種郵便物認可  
H S K通巻 号  
発行 平成2年11月10日  
毎月10日発行  
編集 個人参加難病患者の会  
あすなる会  
発行 北海道身体障害者団体  
定期刊行物協会

## もくじ

- \* あすなる会定期総会 \*
- \* 第17回全道集会 \*
- \* 札幌地区合同レクリエーション\*
- \* 事務局だより \*
- \* 札幌地区第10回  
チャリティ。クリスマスパーティー\*
- \* 十勝支部だより \*
- \* 無公害洗剤のお勧め \*
- \* あすなる会の病院紹介 \*



\* 人で不足の為誤字やミスがありましたらお許し下さい。 \*

## 第18回あすなろ会定期総会

平成2年度第18回あすなろ会総会は5月27日午前11時より午後2時の予定で始まり、午前中は難病連の常任理事本間勇氏の来賓の挨拶で始まり、つづいて北海道々議



改めて別な場所で取った写真です。総会の写真は失敗しましたので

会議員大橋晃先生の「ご挨拶」が終わりまして総会に入り正午で終わり、そのあとは昼食をとりながら当日特別に「ボランティア」の方々に来て戴きまして、全日本大正琴指導者協会の支部長田村恒先生と生徒さんの大正琴の演奏に耳を傾け、心がやすらむ気持ちにさせて戴きました。本当に有難う御座居ました。又、当日の医療相談会には思いがけなくも「手稲溪仁会病院」からは「消化器科主任医長の鈴木先生」が見える所を、急用の為「前久保博士院長先生」が出席して下さいまして大変光栄に思っています。さてこの度は総会が皆様のおかげで無事に終わり、特に前久保院長先生を囲んでの親睦会にはとても深い意義が有り、出席者の会員の皆さんも喜んでいただけたと思っています。本当に一日ご苦勞様でした。

---

< 総会の出欠ハガキの枚数は132枚 出席者数は16枚、欠席者数は32枚でした 総会出席者は21名（家族1名）を含む >

## 第18回あすなろ回定期総会

会長・ 難病連常任理事の本間様より一言ご挨拶を、お願い致します。

理事・ 皆様御苦勞様です、本日は 代表理事の三森、伊藤専務理事、菅原が、欧州へ視察旅行に出しておりますので、私がかわって皆様に一言ご挨拶を申し上げます。昨年私共の活動にとって、五つの大きな出来事が有りました。第一は、JPC日本患者家族団体の国会請願が、衆議院におきまして、全会派賛成で、全項目が採択された。単純に選挙という事で、審議保留になっている。第二は、JR航空運賃などの内部疾患者の割引が、適用拡大された。第三は、重度障害者の意思伝達装置の生活用具が給付対象になっている。

第四は、人工呼吸器が、在宅でも健康保険が適用される。第五は、札幌市議会に於いて全身性重度障害者介助人派遣事業と、札幌市立病院に於いて、相談員である、医療ソーシャルワーカーを置く事を本年度より決まった。目に見えないもので、医療法改正、健康保険、脳死の問題、今問題になっている医療偏理など、さまざまな分野にわたって、私達は発言と行動力が、大きな影響となって表れている。北海道難病連に新しく二つの部会が発足しました。一つは、北海道低肺部会と潰瘍性大腸炎・クローン病友の会が発足した。闘病と諸問題に加えて所属する団体の地域北海道全国の活動と道難病連の活動が限りなく困難な課題が、ますます増えています。その中で私達は、二十六部会と力を合わせて、部会一つはなく、さまざまな病気患者会の取り巻く環境のなかで、これに対処して行きたいとおもいます。どうか皆様の絶大なる協力を今後共宜しくお願いします。

会長・ どうも有難うございました。 続きまして北海道道議会議員 大橋晃議員並びに札幌勤医協中央病院の名誉院長です。私達あすなろ会結成以来十八年間お付き合いをして戴いております。難病に御理解をして下さる偉大な先生です。皆さん、先生のご挨拶を、お聞き下さい。

大橋議員・ 皆さんこんにちは、大橋でございます。あすなろ会の総会は、毎年参加さ

せて戴いてます。滅多に顔を合わせない方もいらっしゃるのですが、又今日も懐かしいお顔を拝見させていただいてます。今も、お話に有りました、あすなろ会が出来た十八年前、当時大動脈症候群が中心になり作られた。当時は色々な患者会が、どんどん出来てきて病気で一つの患者会を作られない比較的数の少ない患者さんたちが集まって出来たのがあすなろ会ですね。その性格はいまも変わってない、患者会が出来て、その都度送り出した方は淋みしくなる。考えようによっては同じ病気で集まるのも良いが、それぞれ違う病気が集まり、それぞれの病気について理解を深め合い、病気が違っていても皆さんが共通して持っている悩みや要求があると思う、その様な問題についてより深く議論をしていく事、難病運動に、大きな目標があると思う。難病連の中でも、大きな役割を果たしていると思う。是非、その点に自信を持ち頑張って下さい。私は道議会の中で、たった一人難病専門の医師です。長年難病の事を、議会に取り上げてます。最近ですと、長年の懸案であった内部障害者のJR、航空機、国にも道にも働きかけて要望意見書を付けて、私も厚生省に行き、やっと法案が通りました。今日の議案の中にも出ておりますが、実態調査を早くしてほしいと出ておりますが、十三年前に難病連が独自に、調査をして部厚い難病白書を出した。難病センター建設とか、難病連が道に働きかける大きな力になった。当時は患者さんたちが、手弁当でした。これではいけないと言う事で、一昨年秋の議会で、この問題を取り上げ、道としての調査を責任を持ってし、予算を組んで実現したのが現在の実態調査です。実際にするのは、難病連と患者会です。今後とも、皆様達のご要望を聞きながら難病連が充実するように頑張って行きます。国全体の医療や福祉は残念乍ら皆様方が願っている現実とは、逆行するような事が強くなっている事を認めざるをえません。おおきな問題は、医療法の改正です。近々、国会で提出する法案として出る事になってます。簡単に言いますと、病院と言うのは、大きな病院小さな病院公立病院民間の病院と、色々あります。病院であれば機械を置いて、どんな治療をしても良い訳です。専門医が居るかどうかは高度な検査や治療をするのですが、法的にはどこでも治療が出来る事になって

いる。札幌に住んで居る人は大学病院にも行けるし開業医にも行けて選べるが地方に住んでいる方は、難病専門医が居ない。特殊な治療を受けたいと思うと旭川まで行かなければならないと言う事で、推内とか地方の都市では専門医を置いてほしいと思ひ皆さんが要望している。今は困難があるが、法的には出来る事です。今後の医療法の改正で病院を色々なランクに分ける高度医療をする総合病院や大学病院など病理型病院と言って長期の慢性病患者を診察する病院と一般病院です。高度医療の総合病院や大学病院は、紹介状がなければ行けないし自分であの先生に見てほしいと思っても診察してもらえない、その様になっています。すでに一部で始まっている、病理病院と言うと医者や看護婦さんは少なくても良いと言われ、今でも看護婦不足です。法律で看護婦さんは少なくても良いとなるとますます深刻です。私達は医者や治療にたづさわる者として、貴方の病院では、この様な高い機械を入れてはいけないとか言われると、良い診療をしたいと思っても出来ない状態です。医療を受ける患者側からすると大変な事です。その様な事になったら大変ですので皆さんもこの様な問題に関心を持って下さい。要求を実現させる為にも皆様方が声を上げて下さい。私は道議になり、七年になります。難病の問題や医療の問題を取り上げてきました。最近五月委員会では看護婦不足の問題を取り上げました。道がしぶしぶ出した資料によると六十三年度現在では四千人の看護婦さんが不足している。大きな病院へ行くと看護婦さんが大勢居る様に見えるが、どんどん医療が進歩し患者さんが夜中に具合が悪くなり、看護婦さんが、走りまわっている状態です。ナースコールを押しても中々看護婦さんが来てももらえない、小さい病院や地方へ行くと、国の法律で決められている定数もみたされて居ない所も半分近くある。この様な状態なので、労働強化で体を悪くしてどんどん辞めて行く、ますます看護婦さんが不足する。患者さん側からすると、安心して入院出来ない状態になります。この問題を取り上げて道の方は平成六年度ぐらいになったら何とか解消すると言ったが、色々追求しましたら、不十分だったと言う事で見直しさせる事になった。平成三年度に見直すと答弁しておりました。色々な問題で頑張っておりますので、今日●●●

では、色々な意見を出されると思いますので是非役員の方後で結構ですので聞かせていただきまして、皆様の声として議会に持って行きたいと思います。今日は良い御天気で各地で運動会が行われている様ですね。この様な日は、外でゆっくりと、太陽の下で羽を伸ばすと良いのでしょうか。会の総会は、実り多い良い総会になられます様に、一言ご挨拶を申し上げます。

会長・ どうもお忙しい処有難うございました。大橋先生は、難病患者の為に今後共頑張って戴きたく思います。道議会等で大橋先生の様の方が議員さんの中に、居なければ困るのです。医療問題を取り上げてくれる先生は、ほとんど居ないのです。来年は選挙です。これからも是非頑張って下さい。有難うございました。

会長・ 去年は四月・九月・十二月と三回救急車で運ばれまして、結果はパージャ病からの狭心症です。又いつ倒れるかわからない病気に成りました。思っている事の半分も出来ませんでした。その事について深くお詫びします。本年度の予算案・決算報告・監査報告・平成二年度の活動報告は陶山さんと言う事務局長がおりましたが、子供さんが急に病気が悪くなりましたので、東京で手術をする様になりました。現在は東京の病院からの手術日の連絡待ちをしている状態で、総会にも来られなくなりました。途中で、これから読み上げる加藤さんが、急きょう帳簿を預かりました。中味は難病連の監査を通りまして、しっかりしておりますが、不慣れな事で、何かと文句を言いたいと思っている方がいらっしても、どうかその様な事情がありましたので、お許し願いたいと思います。これから平成元年度の決算報告を加藤さんからしてもらいます。

加藤・ 加藤です、不慣れで申し訳ございませんが、宜しくお願いします。（以下総会資料参照）

質問・ 事業販売収入にお歳暮の売上げが入って居ないのですか？

会長・ お歳暮の売上げは入っています。お歳暮の売上げ還元金は一千円ちよっとです。庄可さんが買い求めてくれた分だけです。

質問・ 皆さん歳暮の売りに協力をしておりますか？

会長・ 会報の中に今回花火のお知らせを入れましたが、本当は入れてはいけない事になってます、以前注意されました。三十五万四千二百四十五円は、花火を売った売上げが多い、募金箱の収入は少ない、会費の納入率が少ないので物品販売の売上げ還元金と道の補助金で会は運営されています。潰瘍性大腸炎・クローン病の会員さんが、今年からあすなろ会から抜けましたので、以前よりもあすなろ会の会費が少なくなってます。地方の会員さんもふくめて、あすなろ会の会員数百三十二名に対して、会費の納入額が少ないのではないかと電話の問い合わせが有りました。会費の納入率が悪く三分の一の会員さんからしか会費が納入されていませんと説明すると納得していただきました。あすなろ会の会員さんは病状の重い方が多く会費を納入していただける方が少ない、支払の出来ない方に無理矢理収めてもらおうとは考えて居らず、地元で多く花火を売るか、街頭募金に立つか、ハイヤー会社の方々に協力してもらって買って買ってもらっている。その活動も二名か三名で動いております。一人年間十五万円位還元されてます。地方の方も頑張っていたけると有難いと思います。

質問・ 商品のメーカーは良いのですか？

会長・ メーカーは絶対に問題はないです。現在一万円の時計が有ります、メーカー希望価格が三万円ですが、一万円で会員さんに買ってもらい、会に千円の還元金が入ります。●には九百八十円で売っている時計で充分と考えている人が多くなったせいか、時計は、買ってくれないのです。売れるのは難しいですね。

質問・ 鑑査報告書の宛名が北海道難病連になっているが、あすなろ会の鑑査報告書ではないのですか？

会長・ これは間違いで、宛名はあすなろ会です。難病連の鑑査報告書を、そのまま使用しています、事務局が変わり不慣れで申し訳ありません。鑑査は難病連の職員が立会いで鑑査し、後日 あすなろ会の鑑査が有りますので、報告書は間違いありません。



## 第17回

# 難病患者・障害者と家族の全道集会

去る7月28日(土)午後1時30分より(道庁別館)にて難病連全道集  
会が開催されました。会場の中は熱気でむんむんしておりましたが、

\* 開会の挨拶につづいて、

\* 記念講演は「新しい時代の医師と患者の関係」

\* 講師\* 北海道医師会常任理事方波見康雄先生

のお話の後、会場より大通り5丁目まで市内パレード解散する。

あすなろ会の参加者は20名但し交流会の時は18名参加でした。

\* (来年度の全道集会は洞爺湖の予定いです。ぜひ多数参加しましょう。?)





7/28

# 夏

## ごそごそがらるる患者運動

### 市街パレードで市民のアピール

北海道難病連が第17回全道集会

七月二十八日、第十七回難病患者・障害者と家族の全道集会を札幌市内で開催しました。

集会参加者は約四百四十名、全体集会の他、二十八・二十九日の両日、市内の三会場で疾病別に十三の分科会を行い、また全体集会終了後には難病問題を市民にアピールするため市街パレードを行いました。

この全道集会は、難病患者の実態を知ってもらい、難病対策の充実を求めることにも、加盟各団体および支部の相互理解と団結を強めることを目的とし、毎年札幌と地方で交互に開催しています。

患者・家族の訴えでは、二分脊椎症部会から就職問題に直面している状況と障害者の参加できる社会を願う声を、脊椎小脳変性症部会からは病気に苦しみながらも共に頑張っ生きていきたいとの訴えがあり、会場から大きな共感の拍手を受けていました。基調報告では、ヨーロッパの福祉先進国視察の経験からも学び

取ることができた理念を基本に、地域の患者会活動は重要な社会組織の一部であり、自分の病気や障害だけにとらわれない将来と国民の全てに向けられる活動がこれからの患者会活動にとって重要であることを述べました。記念講演は、北海道医師会常任理事の方波見康雄先生による「新しい時代の患者と医師の関係ーインフォームド・コンセントを巡って」をテーマにわかりやすく丁寧に向うことができました。

最後に部会・支部の紹介を行い、集会決議(①難病センターの増築を推進する決議②HIV感染者及び発症者の早期完全救済と安全な血液製剤を求める決議)を採択し終了しました。

市街パレードは、会場から市内中心部までの約一キロを各団体の要求や願いを掲げ、車椅子や車に乗りながらの人達とともに行進しました。分科会では、医療講演会、交流会など十三の部会で積極的に取り組

地方からの参加者にとっては全体集会のはか同じ病気の仲間との交流の場ともなっていました。



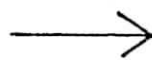
パレードでアピール(北海道)



### 事務局だより

最近会員さんの住所不明・氏名変更があいついで居りまして、「あすなろ会」に変更の連絡が入りませんので大変困って居ります。又たまたまに連絡が有りますと難病連の方に入れる方が居りますが、なるべく「個人参加部会あすなろ会」宛に連絡を下さい。お願い致します。もちろん退会される方も是非お知らせ下さい。財源が困難なおり宜しくご協力下さい。

9月9日まちにまっ  
た合同レクリエー  
ションがちざき  
ばら園で開催され  
ました。あすなろ  
会からの参加者は  
大人13名小人2  
名、各自がすきな  
場所でお弁当をた  
べ「百万本のバラ  
の歌」をくちすさ  
み楽しい一日をすごしました。



ボランティアです車イスの人は  
国分さんです、どうもごころう  
さんでした。



## 腰痛について その2

前回、日常生活上の注意と腰痛体操を御紹介しましたが今回は腰痛の原因となる代表的な病気と家庭でできる手当てについて述べてみます。

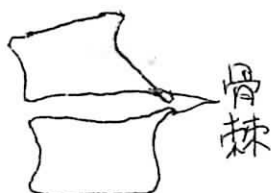
### 〈腰痛の原因〉

#### 1. 椎間板ヘルニア



図の様に椎骨(背骨)の間にあってクッションの役割をえている椎間板の核がとびだしてしまい後ろを通っている脊髄神経を圧迫する。

#### 2. 変形性腰椎症



老化現象で椎間板の弾力がなくなったり、骨棘といっけなものとげの様なものができたりします。

#### 3. ギックリ腰



重い物を無理な姿勢で持ち上げた時などにおきたりします。レントゲンを撮ってもよくわからない場合があります。背中がうずくまってしまうことが多いです。

〈家庭でできる急性期の手当て〉

1. 痛みが強い時は安静にします。
2. 急性期はズキン、ズキンとした痛みがあったり、発赤がある時は冷やします。  
(身体を冷やさないように)
3. 慢性的な痛みには腰痛体操を！

\*痛みがおさまっても整形外科の診察を1度は受けておきましょう。

整形外科では

手術療法

薬物療法 (神経ブロックなど)

理学療法

1. 物理療法 (ホットパック、牽引など)
2. 運動療法 (腰痛体操など)
3. 装具療法 (コルセット)

中には腰痛体操をしてはいけないものや内科的なものが原因のこともあるのでお医者さんに相談しましょう。

〈腰に良い運動、悪い運動〉

野球やゴルフは腰に負担をかけます。  
水泳は浮力を利用して全身の筋力を使うので  
良い運動といえるでしょう。  
しかし、お金もかからずいつでもできるのは  
やはり腰痛体操です。

〈腰に良い食事???〉

あたりまえのことですがバランスの良い食事、  
特に骨を丈夫にするカルシウムを多くとる。  
(小魚、牛乳など)  
成長期の子供でなくても骨からカルシウムが  
溶け出してしまう骨粗しょう症という病気を  
防ぐためにカルシウムをとりましょう

---

この原稿は定山溪仁会病院に勤務又「あすなる会」の役員でも有り  
病院の理学療法士の橋本京子さんの投稿です



札幌地区街頭署名参加は10月10日秋晴の日各部会より50数名の参加者があり、「あすなろ会」は、会員2名外に千歳市より子供さんが「白血病」をもった、おかあさん、と子供さん4名。広島町より1名の計6名が参加して下さいまして、街頭で一生懸命ビラまきをしてくれました、私ども会員2名でも、子供たちは自分のことのように大人に負けないように、わずか一時間でしたが最後まで頑張って下さいました。ほんとうに有難うございました。来年は私たちも子供さんに負けないように頑張りたいと思います。

## 患者ら楽しいひととき

### 難病連が合同レクリエーション



85人が参加した合同レクリエーション

【芽室】北海道難病連十勝支部（江口美生男支部長）の第三回合同レクリエーションがこのほど、芽室町中生の新風山荘で開かれ、管内在住の難病患者とその家族らがゲームなどで楽しいひとときを過ごした。

戸外に出る機会の少ない難病患者や日常の介護に忙しい

家族に、ゆっくりと楽しい日を過ごしてもらおうと毎年一回開催している集まり。この日は会員と家族のほか、介護などのボランティアグループのメンバーも合わせて八十五人が参加。会場には医師看護婦も待機させた。

開会式のときは入浴や散策の自由があったが、

にくの雨模様のため散策はできず、参加者は会場内で交流を深めた。昼食後はジャンケンゲームやビンゴゲームでにぎやかな雰囲気。ビンゴゲームでは数字の代わりに難病名を書き込んだ豆をくく自作のシートを使い、会場は大いに盛り上がり続けた。

十勝支部の成田さんの投稿より





# 厚生省交渉の結果報告（要約）

## 【要望Ⅰ】医療体制の拡充に 関して

を確立してください。

■病院の性格にそって配置するかどうか決めるもので一概に配置すべしとはいえない。（健康政策局指導課）

■難病の相談については、平成元年度から「難病患者相談モデル事業」を七県で実施している。今後、も実施県を増やしていきたい。（保健医療局疾病対策課）

四、特定疾患調査研究班、各県特定疾患協議会に患者・家族代表を参加させてください。

■難病の研究班はもっぱら医学的専門家で構成している。班員として患者・家族を参加させることは難しい。

都道府県も医学的専門家によって構成されているので、患者・家族を参加させることは難しいのではない。（保健医療局疾病対策課）

五、各県に難病センターを設置してください。

■そのような計画は持っていない。（健康政策局総務課）

六、必要な入院は期間に関係なく保障してください。

■制限するつもりはない。医療法改正案論議で、入院三カ月で療養型病床群に移すといわれているが、病状にあった医療提供をしていくもので、三カ月で移すつもりはない。（健康政策局総務課）

■入院時医学管理料が病院追い出しにつながることは想定していない。事例を紹介してくれば、個別に指導する。（保険局医療課）

七、難病患者らの在宅医療を保障するための住環境をはじめとした条件整備をすすめてください。

■平成二年度からモデル的に地域を決めて在宅医療の研究をすすめている。（健康政策局総務課）

■障害者社会参加促進事業（再編後は「障害者の明るいくらし」促進事業）の中の身体障害者住宅改造指導援助事業が身体障害者については利用できる。（社会局更生課）

■高齢者の住宅整備については「高齢者住宅整備資金貸付制度」があるので活用してほしい。（大臣官房老人保健福祉部老人福祉課）

八、医療や介助が必要な難病患者のための医療・生活施設を設置してください。

■難病患者の中間施設的なものが必要であるという議論は局内でもしている。前向きに検討していきたい。

筋ジムの患者用には国立療養所を機能づけしている。（保健医療局疾病対策課）

■身体障害者兼護施設の特機者が多く、今年度、この解消と個室の整備に努力している。（社会局更生課）

## 【要望Ⅱ】医療費に関して

一、特定疾患治療研究事業、小児慢性特定疾患治療研究事業の対象疾患を拡大してください。

■毎年努力し、指定の増加をしている。特定疾患懇談会の意見も聴いて、最大限の努力をしている。（保健医療局疾病対策課）

■小児慢性特定疾患治療研究事業について今年度は神経・筋疾患群を新たに追加した。（児童家庭局母子衛生課）

二、特定疾患医療受給者証の申請手続きを簡素化してください。

■罹患の有無を判断しなければなら

一、難病の研究、治療法確立のための研究費を大幅増額してください。

■特定疾患調査研究事業、特定疾患治療研究事業あわせて、毎年十億円から十数億円が増額されている。調査研究費についても増額要求している。（保健医療局疾病対策課）

二、難病、慢性疾患などの予防、早期発見、早期治療のための専門医療体制を確立してください。

■医療法改正案で、「疾病の予防のための措置及びリハビリテーション」を含む良質かつ適切なものを医療提供の理念として掲げており、医療法改正案で医療機関を機能分化するが、その療養型病床群の中で対応していきたい。

■専門医療もその中で検討する。（健康政策局総務課）

三、国立公立医療機関に医療ソーシャルワーカーを配置し、難病相談体制



らないのでいまま以上の簡素化は難しい。(保健医療局疾病対策課)  
三、小児慢性特定疾患治療研究事業の年齢制限を撤廃してください。

■(十八歳あるいは二十歳という年齢制限の廃止は、「小児の健全な育成」という)事業の趣旨にあわないのでできない。(児童家庭局母子衛生課)

四、高額療養費の自己負担限度額を引き下げてください。

■主として労働者の賃金水準をみながら設定している。市町村民税非課税世帯など低所得世帯への配慮や世帯合算制度などの配慮もしており、当面引き下げる考えはない。(保険局保険課)

五、高度先進医療は全面的に保険適用してください。

■中央社会保険医療協議会の意見を聴きながら順次適用しており、現在、十二疾病を高度先進医療として指定している。(保険局医療課)

### 【要望Ⅲ】生活保険に関して

一、寝たきりの在宅難病患者に介護手当を支給してください。

■身体障害者には特別介護手当制度があるが、支給対象は、寝たきり、長期にわたり絶対安静と厳しく、三カ月以上入院している人は対象外となる。

しかし、難病患者を対象とした介護手当制度は現状ではない。(社会局更生課)

二、不合理な障害年金の失権制度は改善してください。

■たしかに失権制度について合理的な根拠はない。支給停止後なぜ三年で受給権を喪失するのか、根拠を説明することは難しい。(年金局年金課)

三、障害年金は生活できる年金額に引き上げてください。

■本年度から完全スライド制を導入し、年金額を引き上げた。これ以上の年金額の引き上げは保険料を負担する人の生活を圧迫することになり難しい。(年金局年金課)  
四、病状の変化がないのに障害年金を支給停止するのはやめてください。

■そのようなことは基本的にはありえない。病状軽減の場合はそのようなことはあるが、その場合でも一年間は様子を見て(予測認定)翌年、病状が固定したとして支給停止の措置をとっている。病状が

まったく同じで支給停止することはない。問題になるケースがあれば個別にも相談する。(社会保険庁運営部年金管理課)

### 【要望Ⅳ】福祉対策に関して

一、難病患者・重度慢性疾患患者などにも身体障害者福祉法の適用範囲を拡大してください。

■身体障害者福祉法の適用対象者は、障害になった原因の如何を問わない。障害認定基準に該当すれば難病患者であるかどうかにかかわらず対象になる。(社会局更生課)

二、難病患者・障害者・高齢者のためのケア付き住宅、グループホームの建設をすすめてください。

■身体障害者福祉ホームの整備をすすめている。(社会局更生課)  
■建設省の所管だが都道府県・社会福祉法人でシルバー・ハウジングをすすめている。

一人ぐらし老人のためのケアハウスもすすめている。十年間で十万床(原則個室)を整備することをしている。(老人保健福祉部老人福祉課)

三、住宅難病患者のための住宅改造費を補助してください。

■身体障害者、精神薄弱者については制度があるが、難病患者を対象とした制度はない。(社会局更生課)

四、鉄道運賃身体障害者割引制度の距離制限を廃止し、特急・寝台料金も割引の対象とってください。また、身体障害者手帳を持たない難病患者も割引制度の対象とってください。

■JRは他の利用者の負担増になるので距離制限廃止、料金の割引は難しいといっている。厚生省としても運輸省に要請している。(社会局更生課)

五、難病患者の公営住宅の優先入居権を認めてください。

■身体障害者手帳四級以上の障害者については優先入居の扱いをしている。(社会局更生課)

六、補装具、日常生活用具、自助具の給付制限を緩和し、必要な障害者(難病患者)には給付してください。  
■給付制限を緩和することは難しい。個別的事例では相談にのれる。(社会局更生課)

## 「札幌地区第10回」

(チャリティ。クリスマスパーティー)

### お知らせ

\*日時・平成2年12月9日(日)午後2時より午後5時まで

\*会場・札幌市中央区南7条西3丁目

「ジャスマックプラザ5階

\* (パーティ券) 大人、4500円、中高生、2500円

小学生、幼児、1500円です

なを詳しいことは後程「なんれん」でお知らせいたします。



## メ飾りの申し込みのお願い

あすなろ会では11月よりメ飾り申し込みを始めました。毎年皆様にお願  
いしておりますが、去年は伸び悩み会への還元金も少なく大変苦勞いたし  
ました、どうか今年は一つ会員皆様の御協力せつにお願い致します。

「カタログ」は難病センターにございますので、お問合せください。なを申  
し込みのさいはかならず「あすなろ会」の部会名を入れ手ください。入れ  
ないと会に還元金がまわりませんので、宜しくお願い致します。

にありますので





## 天然の植物原料から生れた

### 『無公害洗剤』のお勧め！

皆様の日頃のご活躍に敬意を表します。

大切な自然を守り、本当に安心して使える天然素材の商品を  
求める人たちの声にお応えし、菜の花から生れたなたね油を  
原料にした無公害洗剤『菜の花畑』シリーズの販売を実施い  
たしますので、御協力を宜しくお願い致します。

お買いになる時はかならず「あすなる会」と言って下さい。

パッケージ	品名、容量	定 価	パッケージ	品名、容量	定 価
	洗濯用石鹼 2000ml	1060円		シャンプー 800ml	1200円
	洗濯用石鹼 詰替え用 500ml	210円		シャンプー 詰替え用 400ml	480円
	台所用石鹼 600ml	360円		リンス 800ml	1200円
	台所用石鹼 詰替え用 400ml	180円		リンス 詰替え用 400ml	480円

※ご提供価格は定価の10%引きです(但し、消費税は含まれておりません)

難病連ギフトプラザ贈答館  
札幌市豊平区美園1条3丁目

TEL 0120-06-4147  
FAX 011-812-1292

団体名 個人参加部会  
あすなる会

# 署名運動のお願い

会報に閉じてあります署名用紙は会報よりはらずして御使用下さい一枚の用紙に、なるべく10名書いていただいで下さい。特に本年度は道庁からでる補助金が「あすなろ会」の分は半分に削られるところでした。いま国や道、市、などは難病患者の事などもう忘れかけてきています、それだから私たちは街頭に立ち市民の皆様へ訴えてまいりました。生活保護者への秘の付け難病患者へのいやがらせにも負けずどうか署名運動に協力をお願い致します。なを来年度は一人でも多く国会請願に行けるように「募金」もぜひお願い申し上げます。

## 郵便振替用紙について

最近会員の方より会費送りたいが振替用紙送って下さいと、お電話やお手紙をいただきますが「あすなろ会」ではかならず4月下旬に会報につけて送っておりますが、もし入れわすれが、ありましたら郵便局にも用紙は置いてございますので、そちらをお使い下さい。お願い致します。

「口座番号・小樽・1・7094番」です

加入者名・個人参加部会・あすなろ会・です



十勝支部の成田さんの投稿より

### 患者会持たぬ 同士が連帯を

難病患者が交流会

患者会を持たない難病患者の交流会が二十一日午後二時から、帯広市総合福祉センターで開かれ、難病患者や家族が目まぐる生活で苦勞することなどを話し合い患者会組織化の可能性を探った。写真、北海道難病連十勝支部（江口美生男支部長）の主催で今年が四回目、開催の目的は難病患者が外出出来る機会を作ることや病気に苦しむ同じ境遇の人たちが集まって連帯感を培い、患者会結成のきっかけにするなど。この日は管内各地からパーキンソン病、再生



と家族が病気にとてグループを作り、病気の闘いや日常生活の様子などを語り合った。

不良性貧血などの患者や家族ら約二十五人が参加した。江口支部長のあいさつ、全員の自己紹介に続いて、患者

## あすなろ会の病院紹介

札幌市豊平区北野7条5丁目12-40 \*内科・神経科\* 足立医院\*

\*札幌市北区北14条西5丁目・北大病院内

\*第2内科\*小児科\*神経内科\*皮膚科\*

\*札幌市中央区北4条西7丁目\*札幌厚生病院\*

\*札幌市西区24軒2条2丁目4番30

\*北祐会神経内科病院\*

\*札幌市豊平区月寒西1条10丁目438

\*札幌明和病院\*

\*札幌市東区伏古10条2丁目 \*勤医協中央病院\*

\*札幌市東区本町1条1丁目 北海道消化器科病院\*

\*札幌市南区定山溪温泉西3丁目\*溪仁会定山溪病院\*

\*札幌市手稲区前田1条12丁目355番地

\*手稲溪仁会病院\*

\*札幌市東区北27条東1丁目\*

\*心臓・血管・臓器外科・

愛心メモリアル病院\*

### < 会員の皆様へ >

会費の納入率が大変悪く会の運営に支障きたして居りますので、この度の会報発送後、会費を納入していただければ、会報の配送は止めさせていただきますのでお許し下さい。  
なを会費を収めていない人は2、3年どころか入会どきから収めておりませんので、やもえず退会あつかいに来年度よりさせて戴きますので宜しくお願いいたします。

編集人 個人参加難病患者の会

あすなろ会 石川 実

札幌市中央区南4条西10丁目

電話512-3233

昭和48年1月13日第3種

郵便物認可

平成2年11月10日発行

HSK通巻223号領価100円

発行人 北海道身体障害者団体

定期刊行物協会 神原 義郎

札幌市北区北13条西1丁目